

## 第六編

Web - API (Ver. 4.0) の  
リクエストの設定方法及び  
提供データの内容について  
－公表サイト－

－ 1.0 版 －

平成 31 年 1 月

国税庁

法人番号管理室

改版履歴

項番	版数	作成年月	変更内容	変更理由等
1	初版	平成 31 年 1 月	Web-API のデータ項目（検索対象除外に係る情報）追加に伴い、新規に作成。	—

## 目 次

1. 解説書の構成について .....	1
2. 法人番号を指定して情報を取得する機能について.....	2
2.1. リクエストのフォーマット.....	2
2.1.1. バージョン .....	2
2.1.2. アプリケーション ID .....	2
2.1.3. 条件（1～N） .....	2
2.2 応答結果.....	2
2.3. リクエスト例と応答結果のサンプル .....	2
2.3.1. 変更履歴を含めない場合 .....	2
2.3.2. 変更履歴を含める場合 .....	6
3. 取得期間を指定して情報を取得する機能について.....	10
3.1. リクエストのフォーマット.....	10
3.1.1. バージョン .....	10
3.1.2. アプリケーション ID .....	10
3.1.3. 条件(1～N).....	10
3.2 応答結果.....	10
3.3. リクエスト例と応答結果のサンプル .....	10
4. 法人名を指定して情報を取得する機能について .....	14
4.1. リクエストのフォーマット.....	14
4.1.1. バージョン .....	14
4.1.2. アプリケーション ID .....	14
4.1.3. 条件(1～N).....	14
4.2 応答結果.....	14
4.3. リクエスト例と応答結果のサンプル .....	14
5. Ver.4.0 で追加された機能について .....	18
5.1 Ver.4.0 で追加された機能.....	18
5.2 応答結果のサンプル.....	19

## 1. 解説書の構成について

Web - API の解説書は、本書を含め、以下のとおり 6 編で構成しています。

本書では、Web - API 各機能のリクエストフォーマット、リクエスト例及び応答結果のサンプル（データ）並びに、平成 31 年 3 月 25 日から、新たに検索対象除外に係る情報のデータ項目を追加したサービス（Ver. 4.0）に追加された機能を中心に説明しています。

Web-API（Ver. 3.0）と共通する箇所は、省略していますので、第三編～第五編をご確認ください。

第一編 Web - API の利用手続について（共通編）

第二編 Web - API のリクエストの設定方法及び提供データの内容について  
（概要編）

第三編 Web - API（Ver. 1.0）のリクエストの設定方法及び提供データの内容  
について

第四編 Web - API（Ver. 2.0）のリクエストの設定方法及び提供データの内容  
について

第五編 Web - API（Ver. 3.0）のリクエストの設定方法及び提供データの内容  
について

第六編 Web - API（Ver. 4.0）のリクエストの設定方法及び提供データの内容 について	本書
--	----

## 2. 法人番号を指定して情報を取得する機能について

### 2.1. リクエストのフォーマット

法人番号を指定して情報を取得する機能のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーション ID」及び「条件 1～N」にセットする値について説明します。

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/バージョン/num?id=アプリケーション ID&number=111111111111, 222222222222, ...&type=○&条件N
```

#### 2.1.1. バージョン

「バージョン」には、Web-API のバージョン値「4」をセットします。

#### 2.1.2. アプリケーション ID

「アプリケーション ID」には、アプリケーション ID 発行届出書を提出した後、国税庁がお知らせするアプリケーション ID（13 桁）をセットします。

#### 2.1.3. 条件（1～N）

条件は、「第二編 Web - API のリクエストの設定方法及び提供データの内容について（概要編）」（以下「第二編」という。）の「2.1.3. 条件（1～N）」をご確認ください。

### 2.2 応答結果

「応答形式」で指定したファイル形式で、データが応答します。

応答するデータ項目等については、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

### 2.3. リクエスト例と応答結果のサンプル

法人番号を指定して情報を取得する場合のリクエスト例と応答結果のサンプルについて、説明します。

#### 2.3.1. 変更履歴を含めない場合

リクエスト条件に、変更履歴を含めない場合の応答結果のサンプルです。法人番号を「5111101000006」と指定した場合を例に説明します。

## (1) ケース 1

ファイル形式を CSV、文字コードを Shift-JIS と指定する場合

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/num?id=アプリケーション ID  
&number=51111010000006&type=01&history=0

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&type=01	応答形式は「CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)」とする。
&history=0	変更履歴を含めない。

(応答結果のサンプル)

データ種類	行番号	応答結果
ヘッダー情報	1	2019-04-05, 1, 1, 1
データ項目	2	1, 51111010000006, 01, 1, 2019-04-03, 2015-10-05, "株式会社検索対象除外", , 301, "東京都", "千代田区", "（東京市神田区小川町一丁目 1 0 番地）", , 13, 101, 1000000, , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 1

(応答結果の内容)

応答結果の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

## (2) ケース 2

ファイル形式を CSV、文字コードを Unicode と指定する場合

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/num?id=アプリケーション ID  
&number=5111101000006&type=02&history=0

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&type=02	応答形式は「CSV 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。
&history=0	変更履歴を含めない。

(応答結果のサンプル)

応答結果は、ケース 1 と同じ値が文字コード (Unicode) で応答します。

(応答結果の内容)

応答結果の内容は、ケース 1 と同様です。

## (3) ケース 3

ファイル形式を XML と指定する場合

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/num?id=アプリケーション ID  
&number=5111101000006&type=12&history=0

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&type=12	応答形式は「XML 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。
&history=0	変更履歴を含めない。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="4.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<corporations>
```

```
<lastUpdateDate>2019-04-05</lastUpdateDate>
```

ヘッダー情報

```
<count>1</count>
```

```
<divideNumber>1</divideNumber>
```

```
<divideSize>1</divideSize>
```

```
<corporation>
```

データ項目

```
<sequenceNumber>1</sequenceNumber>
```

```
<corporateNumber>5111101000006</corporateNumber>
```

```
<process>01</process>
```

```
<correct>1</correct>
```

```
<updateDate>2019-04-03</updateDate>
```

```
<changeDate>2015-10-05</changeDate>
```

```
<name>株式会社検索対象除外</name>
```

```
<nameImageId/>
```

```
<kind>301</kind>
```

```
<prefectureName>東京都</prefectureName>
```

```
<cityName>千代田区</cityName>
```

```
<streetNumber>（東京市神田区小川町一丁目 1 0 番地）
```

```
</streetNumber>
```

```
<addressImageId/>
```

```
<prefectureCode>13</prefectureCode>
```

```
<cityCode>101</cityCode>
```

```
<postCode>1000000</postCode>
```

(中略)

```
<assignmentDate>2015-10-05</assignmentDate>
```

```
<latest>1</latest>
```

```
<enName/>
```

```
<enPrefectureName/>
```

```
<enCityName/>
```

```
<enAddressOutside/>
```

```
<furigana/>
```

```
<hihyoji>1</hihyoji>
```

```
</corporation>
```

```
</corporations>
```



(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

XML の最上位の構成要素である<corporations>タグの下位要素として、4 項目からなるヘッダー情報が応答します。

ロ データ項目

指定した検索条件に該当する法人情報は、<corporation>の下位要素として、各データ項目値が応答します。

データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

## 2.3.2. 変更履歴を含める場合

リクエストの条件に、変更履歴を含める場合の応答結果のサンプルです。法人番号を「4111101000007」と指定した場合を例に説明します。

### (1) ケース 4

ファイル形式を CSV、文字コードを Shift-JIS と指定する場合

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/num?id=アプリケーション ID  
&number=4111101000007&type=01&history=1

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&type=01	応答形式は「CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)」とする。
&history=1	変更履歴を含める。

(応答結果のサンプル)

データ種類		行番号	応答結果
ヘッダー情報		1	2019-04-05, 2, 1, 1
データ項目	データ 1	2	1, 4111101000007, 01, 1, 2019-04-03, 2015-10-05, "株式会社検索対象除外のち所在地変更により検索対象", , 301, "東京都", "千代田区", "（東京市神田区小川町一丁目 2 0 番地）", , 13, 101, 1000000, , , , , 2015-10-05, 0, , , , , 0

データ種類		行番号	応答結果
	データ 2	3	2, 4111101000007, 12, 1, 2019-04-05, 2019-04-04, "株式会社検索対象除外のち所在地変更により検索対象", , 301, "東京都", "千代田区", "神田小川町 1 丁目 2 0 番地", , 13, 101, 1010052, , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 0

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

CSV ファイルの 1 行目に下表の 4 項目が応答します。

項目名	データ値
最終更新年月日	2019-04-05
総件数	2
分割番号	1
分割数	1

ロ データ項目

CSV ファイルの 2 行目から、リクエストに対応する法人等のデータが応答します。所在地変更に係る履歴情報があるため、履歴の古い順に 2 件のデータが応答します。

データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

## (2) ケース 5

ファイル形式を CSV、文字コードを Unicode と指定する場合

(リクエスト例)

<https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/num?id=アプリケーション ID &number=4111101000007&type=02&history=1>

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&type=02	応答形式は「CSV 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。
&history=1	変更履歴を含める。

(応答結果のサンプル)

応答結果は、ケース 4 と同じ値が文字コード (Unicode) で応答します。

(応答結果の内容)

応答結果の内容は、ケース 4 と同様です。

### (3) ケース 6

ファイル形式を XML と指定する場合

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/num?id=アプリケーション ID  
&number=4111101000007&type=12&history=1

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&type=12	応答形式は「XML 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。
&history=1	変更履歴を含める。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="4.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<corporations>
```

<pre>&lt;lastUpdateDate&gt;2019-04-05&lt;/lastUpdateDate&gt; &lt;count&gt;2&lt;/count&gt; &lt;divideNumber&gt;1&lt;/divideNumber&gt; &lt;divideSize&gt;1&lt;/divideSize&gt;</pre>	ヘッダー情報
<pre>&lt;corporation&gt;   &lt;sequenceNumber&gt;1&lt;/sequenceNumber&gt;   &lt;corporateNumber&gt;4111101000007&lt;/corporateNumber&gt;     (中略)   &lt;latest&gt;0&lt;/latest&gt;     (中略)   &lt;hihyoji&gt;0&lt;/hihyoji&gt; &lt;/corporation&gt;</pre>	データ項目 1
<pre>&lt;corporation&gt;   &lt;sequenceNumber&gt;2&lt;/sequenceNumber&gt;   &lt;corporateNumber&gt;4111101000007&lt;/corporateNumber&gt;     (中略)   &lt;latest&gt;1&lt;/latest&gt;     (中略)   &lt;hihyoji&gt;0&lt;hihyoji/&gt; &lt;/corporation&gt;</pre>	データ項目 2

```
</corporations>
```

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

XML の最上位の構成要素である<corporations>タグの下位要素として、4 項目からなるヘッダー情報が応答します。

ロ データ項目

指定した条件に該当する法人情報は、<corporation>の下位要素として、各データ項目値が応答します。

ケース 6 の場合、該当するデータが 2 件あるため、<corporation>タグは 2 回繰り返し応答します。

データ項目値の内容は、ケース 4 と同様です。

### 3. 取得期間を指定して情報を取得する機能について

#### 3.1. リクエストのフォーマット

取得期間を指定して情報を取得する機能のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーション ID」及び「条件（1～N）」にセットする値について説明します。

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/バージョン/diff?id=アプリケー  
ション ID&from=YYYY-MM-DD&to=YYYY-MM-DD&type=○&条件 1&条件 2…&条件  
N
```

##### 3.1.1. バージョン

「バージョン」には、Web-API のバージョン値「4」をセットします。

##### 3.1.2. アプリケーション ID

「アプリケーション ID」には、アプリケーション ID 発行届出書を提出した後、国税庁がお知らせするアプリケーション ID（13 桁）をセットします。

##### 3.1.3. 条件（1～N）

条件は、「第二編」の 3.1.3. 条件（1～N）」をご確認ください。

#### 3.2 応答結果

「応答形式」で指定したファイル形式で、データが応答します。

応答するデータ項目等については、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

#### 3.3. リクエスト例と応答結果のサンプル

平成 31 年 4 月 3 日の差分データのみを指定して更新直後に取得する場合のリクエスト例と応答結果のサンプルについて、説明します。

##### (1) ケース 7

ファイル形式を CSV、文字コードを Shift-JIS と指定する場合

(リクエスト例)

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/diff?id=アプリケーション ID  
&from=2019-04-03&to=2019-04-03&type=01
```

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&from=2019-04-03 &to=2019-04-03	平成 31 年 4 月 3 日の更新データを取得する。
&type=01	応答形式は「CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

データ種類		行番号	応答結果
ヘッダー情報		1	2019-04-03, 2, 1, 1
データ項目	データ 1	2	1, 41111010000007, 01, 1, 2019-04-03, 2015-10-05, "株式会社検索対象除外のうち所在地変更により検索対象,, 301, "東京都", "千代田区", "（東京市神田区小川町一丁目 2 0 番地）", , 13, 101, 1000000, , , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 1
	データ 2	3	2, 51111010000006, 01, 1, 2019-04-03, 2015-10-05, "株式会社検索対象除外", , 301, "東京都", "千代田区", "（東京市千代田区小川町一丁目 1 0 番地）", , 13, 101, 1000000, , , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 1

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

CSV ファイルの 1 行目に下表の 4 項目が応答します。

項目名	データ値
最終更新年月日	2019-04-03
総件数	2
分割番号	1
分割数	1

ロ データ項目

データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

## (2) ケース 8

ファイル形式を CSV、文字コードを Unicode と指定する場合

(リクエスト例)

`https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/diff?id=アプリケーション ID  
&from=2019-04-03&to=2019-04-03&type=02`

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
<code>&amp;from=2019-04-03 &amp;to=2019-04-03</code>	平成 31 年 4 月 3 日の更新データを取得する。
<code>&amp;type=02</code>	応答形式は「CSV 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

応答結果は、ケース 7 と同じ値が文字コード (Unicode) で応答します。

(応答結果の内容)

応答結果の内容は、ケース 7 と同様です。

## (3) ケース 9

ファイル形式を XML と指定する場合

(リクエスト例)

`https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/diff?id=アプリケーション ID  
&from=2019-04-03&to=2019-04-03&type=12`

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
<code>&amp;from=2019-04-03 &amp;to=2019-04-03</code>	平成 31 年 4 月 3 日の更新データを取得する。
<code>&amp;type=12</code>	応答形式は「XML 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="4.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<corporations>
```

<pre>&lt;lastUpdateDate&gt;2019-04-03&lt;/lastUpdateDate&gt;</pre>	ヘッダー情報
<pre>&lt;count&gt;2&lt;/count&gt;</pre>	
<pre>&lt;divideNumber&gt;1&lt;/divideNumber&gt;</pre>	
<pre>&lt;divideSize&gt;1&lt;/divideSize&gt;</pre>	
<pre>&lt;corporation&gt;</pre>	データ項目 1
<pre>  &lt;sequenceNumber&gt;1&lt;/sequenceNumber&gt;</pre>	
<pre>  &lt;corporateNumber&gt;4111101000007&lt;/corporateNumber&gt;</pre>	
<pre>    (中略)</pre>	
<pre>  &lt;furigana/&gt;</pre>	
<pre>  &lt;hihyoji&gt;1&lt;/hihyoji&gt;</pre>	
<pre>&lt;/corporation&gt;</pre>	
<pre>&lt;corporation&gt;</pre>	データ項目 2 (最終)
<pre>  &lt;sequenceNumber&gt;2&lt;/sequenceNumber&gt;</pre>	
<pre>  &lt;corporateNumber&gt;5111101000006&lt;/corporateNumber&gt;</pre>	
<pre>    (中略)</pre>	
<pre>  &lt;furigana/&gt;</pre>	
<pre>  &lt;hihyoji&gt;1&lt;/hihyoji&gt;</pre>	
<pre>&lt;/corporation&gt;</pre>	
<pre>&lt;/corporations&gt;</pre>	

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

XML の最上位の構成要素である<corporations>タグの下位要素として、4 項目からなるヘッダー情報が応答します。

ロ データ項目

指定した条件に該当する法人情報は、<corporation>の下位要素として、各データ項目値が応答します。

ケース 9 の場合、該当するデータが 2 件あるため、<corporation>タグは 2 回繰り返し応答します。

データ項目値の内容は、ケース 7 と同様です。



## 4. 法人名を指定して情報を取得する機能について

### 4.1. リクエストのフォーマット

法人名を指定して情報を取得する機能のリクエストのフォーマットは以下のとおりです。四角で囲った「バージョン」、「アプリケーション ID」及び「条件（1～N）」にセットする値について説明します。

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/バージョン/name?id=アプリケー  
ション ID&name=*****&type=○&条件 1&条件 2...&条件 N
```

#### 4.1.1. バージョン

「バージョン」には、Web-API のバージョン値「4」をセットします。

#### 4.1.2. アプリケーション ID

「アプリケーション ID」には、アプリケーション ID 発行届出書を提出した後、国税庁がお知らせするアプリケーション ID（13 桁）をセットします。

#### 4.1.3. 条件（1～N）

条件は、「第二編」の「4.1.3. 条件（1～N）」をご確認ください。

### 4.2 応答結果

「応答形式」で指定したファイル形式で、データが応答します。

応答するデータ項目等については、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

### 4.3. リクエスト例と応答結果のサンプル

法人名を「国税商事」と指定して情報を取得する場合のリクエスト例と応答結果のサンプルについて、説明します。

#### (1) ケース 10

ファイル形式を CSV、文字コードを Shift-JIS と指定する場合

(リクエスト例)

```
https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/name?id=アプリケーション ID  
&name=%E5%9B%BD%E7%A8%8E%E5%95%86%E4%BA%8B&change=1&type=01
```

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&name=%E5%9B%BD%E7%A8%8E%E5%95%86%E4%BA%8B	法人名を「国税商事」とし、法人名を URL エンコード (UTF-8) する。
&change=1	検索対象に過去の情報を含める。
&type=01	応答形式は「CSV 形式/Shift-JIS (JIS 第一・第二水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

データ種類		行番号	応答結果
ヘッダー情報		1	2017-05-10, 10, 1, 1
データ項目	データ 1	2	1, 2040001999902, 01, 0, 2015-12-01, 2015-10-05, "株式会社国税商事あ", , 301, "千葉県", "千葉市中央区", "中央 4 丁目 5 番 8 号", , 12, 101, 2600013, , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 0
	(中 略)		
	データ 10	11	10, 3040001999901, 01, 0, 2015-12-01, 2015-10-05, "株式会社国税商事 A", , 301, "千葉県", "千葉市中央区", "中央 4 丁目 5 番 9 号", , 12, 101, 2600013, , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 0

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

CSV ファイルの 1 行目に下表の 4 項目が応答します。

項目名	データ値
最終更新年月日	2017-05-10
総件数	10
分割番号	1
分割数	1

ロ データ項目

CSV ファイルの 2 行目から、リクエストに対応する法人等のデータが応答します。データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

## (2) ケース 11

ファイル形式を CSV、文字コードを Unicode と指定する場合

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/name?id=アプリケーション ID  
&name=%E5%9B%BD%E7%A8%8E%E5%95%86%E4%BA%8B&change=1&type=02

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&name=%E5%9B%BD%E7%A8%8E%E5%95%86%E4%BA%8B	法人名を「国税商事」とし、法人名を URL エンコード (UTF-8) する。
&change=1	検索対象に過去の情報を含める。
&type=02	応答形式は「CSV 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

応答結果は、ケース 10 と同じ値が文字コード (Unicode) で応答します。

(応答結果の内容)

応答結果の内容は、ケース 10 と同様です。

## (3) ケース 12

ファイル形式を XML と指定する場合

(リクエスト例)

https://api.houjin-bangou.nta.go.jp/4/name?id=アプリケーション ID  
&name=%E5%9B%BD%E7%A8%8E%E5%95%86%E4%BA%8B&change=1&type=12

(リクエスト指定条件)

条件	条件の内容
&name=%E5%9B%BD%E7%A8%8E%E5%95%86%E4%BA%8B	法人名を「国税商事」とし、法人名を URL エンコード (UTF-8) する。
&change=1	検索対象に過去の情報を含める。
&type=12	応答形式は「XML 形式/Unicode (JIS 第一水準から第四水準)」とする。

(応答結果のサンプル)

```
<?xml version="4.0" encoding="UTF-8"?>
```

```
<corporations>
```

```
<lastUpdateDate>2017-05-10</lastUpdateDate>
```

ヘッダー情報

```
<count>10</count>
```

```
<divideNumber>1</divideNumber>
```

```
<divideSize>1</divideSize>
```

```
<corporation>
```

データ項目 1

```
<sequenceNumber>1</sequenceNumber>
```

```
<corporateNumber>2040001999902</corporateNumber>
```

(中略)

```
<enAddressOutside/>
```

```
<furigana/>
```

```
<hihyoji>0</hihyoji>
```

```
</corporation>
```

(中略)

```
<corporation>
```

データ項目 10 (最終)

```
<sequenceNumber>10</sequenceNumber>
```

```
<corporateNumber>3040001999901</corporateNumber>
```

(中略)

```
<enAddressOutside/>
```

```
<furigana/>
```

```
<hihyoji>0</hihyoji>
```

```
</corporation>
```

```
</corporations>
```

(応答結果の内容)

イ ヘッダー情報

XML の最上位の構成要素である<corporations>タグの下位要素として、4 項目からなるヘッダー情報が応答します。

ロ データ項目

指定した条件に該当する法人情報は、<corporation>の下位要素として、各データ項目値が応答します。

ケース 12 の場合、該当するデータが 10 件あるため、<corporation>タグは 10 回繰り返し応答します。

データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リリース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

## 5. Ver. 4.0 で追加された機能について

### 5.1 Ver. 4.0 で追加された機能

Web-API の Ver. 4.0 では、Ver. 3.0 で取得できる情報に加えて、新たに「検索対象除外に係る情報」のデータ項目（以下「検索対象除外情報」という。）を取得することができます。

この章では、取得期間を指定して情報を取得した場合のサンプルデータを基に、当該機能について説明します。（リクエスト例）及び（リクエスト条件）は省略していますので、リクエスト作成方法については「3. 取得期間を指定して情報を取得する機能について」（10 ページ）をご確認ください。

なお、「検索対象除外情報」の定義については、「リソース定義書」の項番 36 をご確認ください。

また、検索対象除外法人の定義につきましては、法人番号公表サイトの下記ページをご確認ください。

○ 法人番号公表サイト「検索対象除外法人とは」

<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/website/riyo-hoho/hihyoji.html>

（参考）

検索対象除外情報の項目値が「1」と応答した法人は、Web-API とは異なり、法人番号公表サイトの検索条件のデフォルト値では、検索結果に表示されません。

## 5.2 応答結果のサンプル

### (1) ケース 13

平成 31 年 4 月 3 日の差分データのみ指定し、更新直後に取得する場合  
(ケース 7 と同じ)

(CSV 形式/Shift-JIS(JIS 第一・第二水準)での応答結果のサンプル)

データ種類		行番号	応答結果
ヘッダー情報		1	2019-04-03, 2, 1, 1
データ項目	データ 1	2	1, 41111010000007, 01, 1, 2019-04-03, 2015-10-05, "株式会社検索対象除外のうち所在地変更により検索対象", , 301, "東京都", "千代田区", "（東京市神田区小川町一丁目 2 0 番地）", , 13, 101, 1000000, , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 1
	データ 2	3	2, 51111010000006, 01, 1, 2019-04-03, 2015-10-05, "株式会社検索対象除外", , 301, "東京都", "千代田区", "（東京市神田区小川町一丁目 1 0 番地）", , 13, 101, 1000000, , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 1

(応答結果の内容)

CSV ファイルの 1 行目にヘッダー情報、2 行目からリクエストに対応する法人等のデータが応答します。データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

上記応答結果から、法人番号「41111010000007」及び「51111010000006」の 2 法人について、平成 31 年 4 月 3 日に訂正区分「1」のデータが更新され、リクエスト送信時点の検索対象除外情報が「1」であることが分かります。

## (2) ケース 14

平成 31 年 4 月 4 日の差分データのみ指定し、更新直後に取得する場合

(CSV 形式/Shift-JIS(JIS 第一・第二水準)での応答結果のサンプル)

データ種類		行番号	応答結果
ヘッダー情報		1	2019-04-04, 1, 1, 1
データ 項目	データ 1	2	1, 4111101000007, 12, 0, 2019-04-04, 2019-04-04, "株式会社検索対象除外の ち所在地変更により検索対象", , 301, "東京都", "千代田区", "神田小川町 1 丁目 2 0 番地", , 13, 101, 1010052, , , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 1

(応答結果の内容)

CSV ファイルの 1 行目にヘッダー情報、2 行目からリクエストに対応する法人等のデータが応答します。データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

上記応答結果から、法人番号「4111101000007」の法人について、平成 31 年 4 月 4 日に処理区分「12」（国内所在地の変更）のデータが更新されたが、リクエスト送信時点の検索対象除外情報は依然「1」であることが分かります。

## (3) ケース 15

平成 31 年 4 月 5 日の差分データのみ指定し、更新直後に取得する場合

(CSV 形式/Shift-JIS(JIS 第一・第二水準)での応答結果のサンプル)

データ種類		行番号	応答結果
ヘッダー情報		1	2019-04-05, 2, 1, 1
データ 項目	データ 1	2	1, 4111101000007, 01, 1, 2019-04-05, 2015-10-05, "株式会社検索対象除外の ち所在地変更により検索対象", , 301, "東京都", "千代田区", "(東京市神田 区小川町一丁目 2 0 番地)", , 13, 101, 1000000, , , , , 2015-10-05, 0, , , , , 0
	データ 2	3	2, 4111101000007, 12, 1, 2019-04-05,

データ種類		行番号	応答結果
			2019-04-04, "株式会社検索対象除外の ち所在地変更により検索対象", , 301, "東京都", "千代田区", "神田小川町 1 丁目 2 0 番地", , 13, 101, 1010052, , , , , , 2015-10-05, 1, , , , , 0

(応答結果の内容)

CSV ファイルの 1 行目にヘッダー情報、2 行目からリクエストに対応する法人等のデータが応答します。データ項目値の内容は、「サンプルデータの説明」を参照するか、「リソース定義書」にて「Ver. 4」欄が「○」の項目をご確認ください。

上記応答結果からは、法人番号「4111101000007」の法人について、平成 31 年 4 月 5 日に訂正区分「1」のデータが更新され、リクエスト送信時点の検索対象除外情報が「0」であることが分かります。

検索対象除外情報を更新する場合、履歴情報も含めた全データを最新の検索対象除外情報に更新します。上記応答結果では、検索対象除外情報を更新した法人に、履歴情報（国内所在地変更前のデータ）が 1 件存在したため、履歴情報も含めた 2 件のデータが応答します。